

# こもれび

Nagasaki Prefecture Shimabara Hospital  
2022 4月号

地域に信頼され、親しまれる病院を目指して  
みなさまと当院をつなぎ、  
森に差し込む“こもれび”のような、  
ひとすじの光をお届けします。



## 令和4年度新任者転入者入職式

## Contents

- ・がん診療の歴史と将来  
～長崎県島原病院がん診療センターが目指すもの～  
院長 木下 明敏・・・・・・・・・・・・・2-3
- ・専門医に聞く  
頭痛と肩こりにお悩みの方へ  
～注射で治す“筋膜リリース”法～  
麻酔科・ペインクリニック 柴田茂樹・・・・・・・・・・・・・4-5
- ・新任医師紹介・・・・・・・・・・・・・6
- ・連携医療機関の紹介  
うもだキッズクリニック  
くさの循環器内科・・・・・・・・・・・・・7
- ・外来診療一覧・・・・・・・・・・・・・8

## 病院理念

患者さん本人の立場に立った医療

## 病院指針

- 1.早期診断、早期治療、早期リハビリテーションを医療の基本指針とします。
- 2.診療にあたっては、インフォームド・コンセントを基本にして、患者中心の医療を展開します。
- 3.早期退院と医療の継続を目的に、病診連携・保健・福祉の連携など、地域につながるチーム医療を展開します。
- 4.地域医療を支援する施設として、常に医療水準の向上に努めます。
- 5.経営基盤の確立に努め、協働、相互扶助、相互啓発を職場の規範として、活力ある病院づくりを進めます。

# がん診療のこれまでとこれから

## ～長崎県島原病院がん診療センターが目指すもの～

### 長崎県島原病院院長 木下明敏

長崎県島原病院がん診療センターが2022年1月末に竣工しました。準備期間を置いて5月ゴールデンウィーク明けから稼働を開始します。

「がん」は日本人の死因の第1位で、3人に1人が「がん」で死亡し、2人に1人は「がん」になる時代です。「がん」という病気は、ずっと以前から知られていました。紀元前400年代の古代ギリシアで、「医学の祖」とも呼ばれ、「ヒポクラテスの誓い」で有名なヒポクラテスという医師が、がんの研究をしたことに始まります。このヒポクラテスが、切除した乳がん組織が「カニ」が脚を伸ばした姿の様に放射状に伸びていたため、「カニ」を表すギリシア語「karkinos」と名付けられました。英語では、「がん」は「cancer」といいますが、星座の「カニ座」の表記も「Cancer」です。漢字では「癌」と書きます。これは、「やまいだれ」（ず）に「いわ」（岳：大きな石）でできており、文字通り、固い岩のような塊を作る病気のことです。

ヒポクラテスの時代から、がんを手術する方法は行われていましたが、麻酔がなかったため、切除する痛みを耐えねばなりません。生涯をかけて全身麻酔について研究し、乳がん患者の全身麻酔手術に成功した華岡青洲の話は有名ですが、それ以降もがんは手術しか治療法がない時代が長く続き、1950～60年代頃までは、がんは不治の病とされてきました。1970～80年代頃からがんに対する治療が進歩し、外科手術以外の方法も確立されていきました。がんの長い歴史の中では、ほんの数10年の話です。

抗がん剤が最初に生まれたのは、第二次世界大戦などで使用されたナイトロジェンマスタードという毒ガスが起源とされます。その後、数多くの抗がん薬が開発され、治療に用いられてきました。ただ、抗がん薬療法は、毒（抗がん薬）をもって毒（がん）を制すといった治療ですので、その副作用対策は治療と一対のものです。薬物療法には、先に述べた細胞毒を用いた治療法以外に、がん特有の分子をピンポイントに狙って攻撃する「分子標的治療」も行われています。がんの治療というと、外科手術、放射線治療、化学療法が3本柱でした。最近では、第4の治療法として免疫療法が脚光を浴びてきています。常に体内ではがん細胞が発生していますが、これを免疫細胞（白血球など、特に、T細胞（Tリンパ球））が排除しています。これをがん治療に利用したのが「免疫療法」です。





今この瞬間にも新しい薬剤、治療法が続々と開発されてきています。治療効果も急速に高まり、手術なしで完治することも多くなってきました。たとえ完治できなくても長期間にわたり元気に過ごせている患者さんも数多くみられます。そのため、その患者さんを支えていく治療・ケアは重要で、患者さんの意思を尊重した医療が求められています。

長崎県内には、都道府県がん診療連携拠点病院の長崎大学病院と、地域がん診療連携拠点病院として、この長崎県島原病院を含めて5施設が国から指定されています。更に、長崎県内のがん診療を全県的にカバーするため、長崎県独自で指定した、連携推進病院が2か所、離島中核病院が4か所あります。がん診療連携拠点病院の目的は、薬物療法、放射線療法、手術療法、院内がん登録、緩和ケア、研究・研修、連携バスなどにおけるネットワークの構築です。長崎大学病院、地域がん診療連携拠点病院、さらには連携推進病院、離島中核病院といった長崎県のがん診療の拠点となる病院では、病院間のネットワーク構築もより強力なものに推進していこうとしています。

長崎県島原病院では、これまでも地域がん診療連携拠点病院として、島原半島のがん診療のレベル向上に努めてきました。その状況については3か月に1回開催される「県南地域がん診療連携協議会」で、地域の代表の方々に活動内容をご報告し、貴重なご意見をいただきながら、今後の活動にも役立たせてもらっています。

この度、長崎県島原病院に、「がん診療センター」ができました。長崎県内でがん診療に特化した建物があるのは初めてのことだと思います。4月から、長崎大学病院がん診療センターの副センター長であった福田実先生が、当院の新しいがん診療センターのセンター長・副院長として着任しました。がん診療センター長を中心に、がん診療の各部門を有機的に統合し、更にパワーアップしてそれらの取り組みを推進していきたいと考えています。病院全体一丸となって、がん診療レベルの向上を目指した努力を今後とも続けて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

新たに建設された  
がん診療センター





# 頭痛と肩こりにお悩みの方へ ～注射で治す“筋膜リリース”法～

麻酔科・ペインクリニック 柴田茂樹

## 治らない頭痛と肩こり

ずっと続く治りにくい頭痛のうち最も多いのが緊張型頭痛です。15歳以上の日本人のおよそ5人に1人が悩んでいる頭痛で、働き盛りの若い人に多く、頭の周りや首の後ろから肩、背中にかけての筋肉が緊張するために起こるものですが、身体や頭を動かしても痛みが激しくなったり、気分が悪くなって吐いたりすることはまずありません(片頭痛も治りにくい頭痛ですが、緊張型頭痛と違って動くと痛みがひどくなって仕事できません)。そのため、能率は落ちるものの、我慢して何とか仕事や家事を続けていることがこの頭痛の特徴の一つです。緊張型頭痛の原因となる筋肉は首や肩にも伸びているため、頭痛だけではなく首の後ろや肩までこりや痛みを感じることもあり、頭痛はなくて首の後ろと肩だけに症状がでる人もいます。

筋肉が緊張する原因の多くは心身のストレスです。たとえば、机に向かってパソコン作業やデスクワークなどで長時間うつ向いた姿勢を続けると、首や肩の筋肉、頭の筋肉などが緊張して血管を締めつけ血流が悪くなります。ほかにも、バランスの良くない椅子と机で仕事をしたり、いつも同じ方の肩にショルダーバッグをかけたり、長時間冷房の効いた部屋にいて身体が冷えたり、精神的ストレスを受け緊張したりした場合も同じです(図1)。

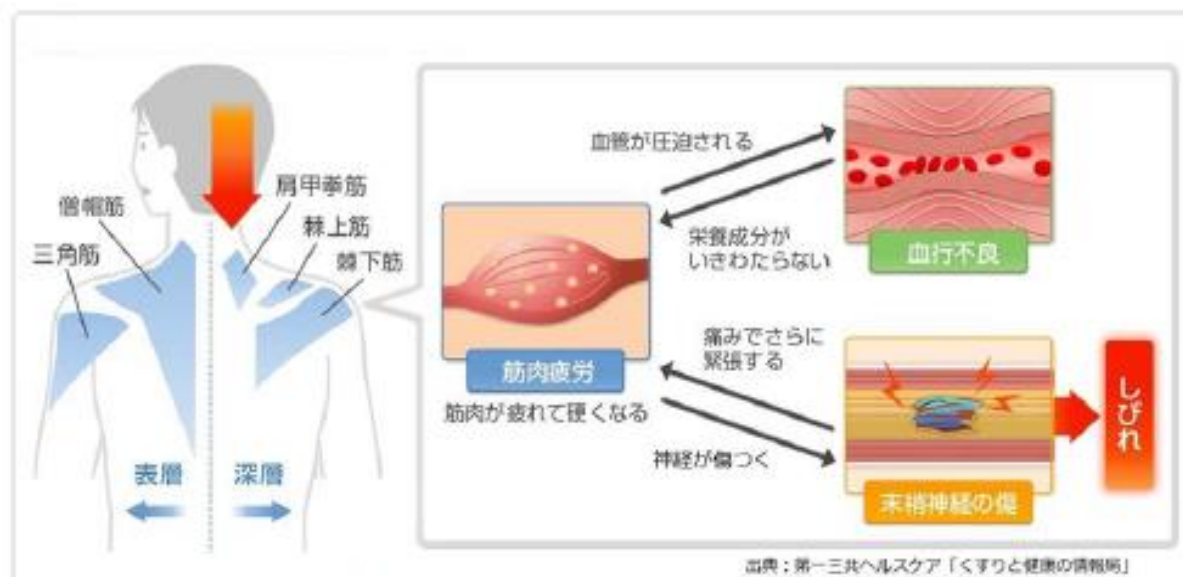


図1 背中中の筋肉は重い頭を支えて緊張している



## 痛みが治らない理由－痛みの悪循環と慢性疼痛

痛みが生じたときに適切な治療をせずにそのまま放っておくと、血行の悪い状態が続いて乳酸などの老廃物、すなわち痛みを起こす物質が多く作られるようになります。この痛みを起こす物質は筋肉を固くし血管を収縮させるため、さらに血行を悪化させ痛みを起こす物質が増えて筋肉から漏れ出し、神経を刺激したり傷つけたりしてしびれや痛みが悪化するという悪循環を引き起こします。悪循環が出来あがってしまうと、痛みの原因がなくなっても痛みを取り去ることができず、痛みにはばかり注意が向いて眠れなくなり、不安や恐怖からうつ状態になってますます痛みにとらわれて症状が重くなるという事態に陥ることもあります。このようになかなか良ならず、3か月以上続くような痛みを慢性疼痛といいます。

## 緊張型頭痛と肩こりの治療－“筋膜リリース”法

痛みを治りにくくさせないためには、原因が何であっても痛みがあれば我慢せず、速やかに適切な治療を行うことが大切です。痛みがおさまらず長引く場合は慢性疼痛に移行してしまったかもしれません。慢性疼痛は鎮痛薬や湿布、マッサージなど通常の痛みの治療が効かないことが多く特殊な治療を必要とすることもあります。特殊な治療のひとつに“筋膜リリース(放す、解放する)”法があります。

筋肉は、筋膜という薄い膜に包まれています。筋膜はやわらかく、ストレス、同じ姿勢での長時間作業などにより、筋膜どうしが癒着して筋肉の動きが悪くなり筋肉が硬くなってしまいます。これが痛みやこりの原因のひとつと考えられています。癒着してくっついてしまった筋膜を引き離す方法が“筋膜リリース”法です。マッサージによる方法もありますが、それには高度な技術が必要で時間がかかるものですが、ペインクリニック外来では超音波装置で癒着した筋膜を画像で確認し、細い針を使って筋膜と筋膜の間に局所麻酔薬や生理食塩水などを注入し癒着した筋膜をはがしていきます(図2)。直接目で見ながら即時に筋膜をはがれていくのが確認できるためすぐに効果が表れ、1回の治療は数分で終わります。通常効果は数日続きますが、痛みが再燃した場合でも治療を繰り返すことで痛みが軽くなっていくことが多いです。また、アレルギーなどで局所麻酔薬が使えない場合でも、生理食塩水だけで局所麻酔薬と同等以上の効果があることが証明されています。頭痛と肩こりにお悩みの方、ぜひ一度“筋膜リリース”法を試してみたいかがでしょうか。

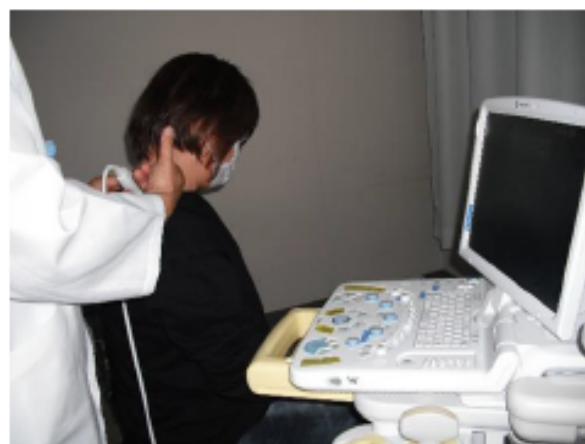


図2 筋膜リリースを行っているところ

## 連携医療機関のご紹介

いつもご協力いただいている地域の  
医療機関・事業所をご紹介します

### うちだキッズクリニック

院長 内田 信宏 先生

島原市新湊2丁目丁2534番地1 ☎63-3000

理念「地域の子ども達を見守れるクリニックを目指して」  
「安心して利用してもらえる、クリニック・病児保育を目指して」

島原市新湊に2021年5月に病児保育を併設した小児科クリニックを開業して、まもなく1年が経過としております。

平成26年4月に島原病院で小児科を再開するにあたり長崎医療センターから派遣され、1年ほど医療センターに帰っていた時期もありましたが、開業するまでの6年ほど島原病院で勤務させていただきました。

島原で長く働くことで、今の島原市内や近郊の子どもを持つ家庭に自分でも何か役に立つことはないだろうかと考えたときに病児保育を思い立ちました。

開設して9カ月で約400人近くの子ども達に利用していただいています。

病気の子どもが集まるので、病児保育内で感染が起こらないよう日々スタッフと共に注意をはらっております。

島原病院小児科の先生達には入院が必要な患児をいつも快くお受けいただき、感謝申し上げます。

今後も地域の子ども達のために努力していきますのでよろしくをお願いします。



### くさの循環器内科

院長 草野 茂 先生

雲仙市千々石町戊605 ☎37-6050

「患者様とその御家族に寄り添う医療」

当院は、雲仙市の千々石支所裏に新規開院し28年が経過しました。

循環器内科ではありますが、産婦人科疾患を除いて受診される1歳以上の全ての患者さんの診察をしたり相談に乗ったりしています。

そして、できる限り専門の先生に紹介し、最適な医療を受けて頂くように心掛けています。

言わば、患者さんの水先案内人の役目を担っています。

千々石から島原までは遠いイメージがあり、私達の目は雲仙市内や県央、長崎の方を見てしまいがちでした。しかし、最近は時に南島原市からの患者さんも来院され、そのうち、年に数人の患者さんですが島原病院に紹介し、誠意ある対応をして頂きました。

以前は予想もしなかった島原病院での勉強会も、コロナ禍のためオンラインで簡単に参加できるようになりより身近な病院となりました。今後も継続したいと思っています。

そして、今後は南島原市からの患者さんだけでなく当院近隣の患者さんも、より高度な医療を提供されている島原病院に紹介させていただく機会が増えていくことと思っています。

これからも、どうぞよろしくごお願い申し上げます。





# 長崎県島原病院 外来診療一覧表

診療科	月	火	水	木	金	
脳神経外科	林之茂	林之茂 平山 航輔	佐藤 慧	林之茂	佐藤 慧 平山 航輔	
脳神経外科急患対応	佐藤 慧	平山 航輔	林之茂	佐藤 慧	平山 航輔	
整形外科	伊藤 茂 中村 智治	中村 郁也 寺本 圭賢	伊藤 茂 中村 智治	伊藤 茂 中村 郁也	中村 智治 寺本 圭賢	
整形外科急患対応	中村 智治	中村 郁也(第1・3・5週) 寺本 圭賢(第2・4週 AM) 中村 智治(第2・4週 PM)	中村 智治(AM) 寺本 圭賢(PM)	中村 郁也	寺本 圭賢	
外科	消化器 一般 乳腺	濱原 行雄 佐藤 彩香	濱原 行雄 品川 博光	山之内 孝彰 村上 俊介	山之内 孝彰 佐藤 彩香 ★松尾 寛年※	村上 俊介 品川 博光
	小児外科専門外来			小坂 太郎※ (第1・3週 14時～)		
	外科急患対応	佐藤 彩香	品川 博光	村上 俊介	佐藤 彩香	品川 博光
心臓血管外科			長崎医療センター※ (第4週)			
内科	新患	川巻 光一	宮副 誠司	大学医※	大学医※	寺澤 佳洋※
	血液内科	北之園 英明			北之園 英明	
	消化器内科		宮副 誠司	山西 幹夫	山西 幹夫	宮副 誠司
	呼吸器内科	木下 明敏 川巻 光一	宮村 拓人 福田 実	木下 明敏 ★菅崎 七枝	木下 明敏	宮村 拓人 川巻 光一
	循環器内科	竹中 悠輔			竹中 悠輔	竹中 悠輔
	神経内科	北之園 寛子※		貴田 秀樹※ (第2週 13時30分～16時)		
	肝臓内科			柴田 茂樹※		
内科急患対応	8:45～13:00	宮村 拓人	川巻 光一	北之園 寛子 (竹中 悠輔)	福田 実	大学医※ (菅崎 七枝)
	13:00～17:30	北之園 寛子※ (菅崎 七枝)	大学医※ (山西 幹夫)	北之園 寛子 (北之園 英明)	大学医※ (宮副 誠司)	寺澤 佳洋※ (北之園 英明)
泌尿器科	平島 定	平島 定	★大学医※ (9時30分～)	平島 定	★大学医※ (9時30分～)	
小児科	坂口 恭平	明石 周爾	坂口 恭平	明石 周爾	明石 周爾	
小児神経専門外来 (再診患者のみ)		★原口 康平※ (第1週 10時30分～)				
麻酔科		柴田 茂樹		柴田 茂樹		
緩和ケア (予約制)	木下 明敏		山西 幹夫 ★酒井 武仁※(AM)	濱原 行雄		
放射線科 (予約制)	石丸 豊	小嶋 史郎 石丸 豊	小嶋 史郎 石丸 豊	小嶋 史郎 石丸 豊	★小嶋 史郎 石丸 豊	
リハビリテーション科			伊藤 茂(運動器)			
耳鼻いんこう科●	大学医※ (9時30分～13時30分)			大学医※ (9時30分～13時30分)		
外来化学療法室	菅崎 七枝	菅崎 七枝	菅崎 七枝	菅崎 七枝	菅崎 七枝	
ストーマ外来		外科医師				
健診		徳永 龍治(脳ドック) (第2週)				
		宮副 誠司				

- 受付時間は8時45分から11時までです。(なお、診療科によっては異なる場合があります。)
- 受付時間外に受診される場合は、急患対応となります。
- 円滑な診療と患者さんの待ち時間短縮のため、緊急性がない場合は連携予約をお願い致します。
- 緩和ケア外来は、予約のみとなっております。事前に診療情報提供書をいただき、後日予約日時をお知らせ致します。
- ☆耳鼻科受付時間は、9時から11時までです。
- 小児外科専門外来は、学会出張等で休診となることもありますので、地域医療連携室にお問い合わせください。
- ◎皮膚科、眼科は休診中です。

※招へい医師  
★再診のみ

長崎県島原病院  
代表 0957-63-1145  
地域医療連携室(予約担当)  
内線 106.116 (8:45-17:00)  
FAX 0957-63-6544



発行/長崎県島原病院

## 外来受診時間

午前 8:45～午前 11:00

受付時間外に受診される場合は、救急対応となります。  
※詳しくはホームページをご覧ください。

右 QR コードを読み込むと病院ホームページへつながります

〒855-0861 長崎県島原市下川民町 7895 番地  
TEL 0957-63-1145(代表) 内線 116 FAX0957-63-6544  
URL <http://www.shimabarabyoin.jp/>

## 休診日

土・日・祝日

